

1 目的

本仕様書は、体験交流ホールで上演するプログラムにおいて多言語による解説を行うための無線音声送信機、受信機及び充電器等の付属品の調達、設置、調整に必要な性能・品質等を定めるものである。

2 調達範囲

- ・ 無線音声送信機 一式
- ・ 無線音声受信機 一式
- ・ 付属品（設置金具、充電器、設定用 PC 等）
- ・ 据付調整
- ・ 操作説明（来場者用の説明書作成を含む）

3 無線方式

- ・ Bluetooth LE Audio (Auracast) 方式
- ・ UHF 帯デジタル方式
- ・ その他、多数の受信機へ同時配信可能で、遅延・音質・安定性が同等以上の方式
- ・ 再電源投入時に 電源を OFF にしたときの設定が記録されており 再設定せずに使用できること

4 送信機の仕様

(1) 基本性能

- ・ 多数の受信機へ同時に音声を配信できること
- ・ 遅延：100ms 以下
- ・ 音声コーデック：LC3 または同等以上
- ・ 設定パソコンによってブロードキャスト ID, コードなど設定可能なこと
- ・ 設定パソコンによって ステレオ、モノラルなどの設定が可能なこと

(2) 入力端子

- ・ XLR
- ・ 6.3mm フォーン
- ・ RCA
- ・ USB-C
- ・ AUX の何れか複数を搭載すること。

(3) 遅延

100ms 以下

(4) 送信性能

- ・ 体験交流ホールの客席範囲（別図のとおり）をカバーできること。
- ・ 同時接続数：上記客席の許容範囲で多数接続可能であること。

(5) 接続要件

- ・ 体験交流ホールに設置されている多言語操作機及び多言語コンテンツと接続可能であること。
- ・ 接続方式（例：ライン入力、USB オーディオ等）は複数方式に対応していること。

5 受信機の仕様

(1) 基本性能

- ・ 調達する送信機の方式に対応していること。
- ・ 音声コーデック：LC3 または同等以上

(2) 音声出力・操作性

- ・ 音量調整が容易に行えること（物理ボタンまたはダイヤル）
- ・ 環境音を同時に聴取できる骨伝導ヘッドセット等とすること。

(3) 堅牢性

- ・ 1m 以上の落下試験に耐えること。
- ・ ボタン・ダイヤルは長期使用に耐える構造であること。

(4) バッテリー

- ・ 連続使用時間：5 時間以上とすること。
- ・ USB または専用充電方式とすること。

6 付属品

- ・ 設置金具（体験交流ホール内に設置済みのプロジェクター上部に設置するための専用金具）
- ・ 充電器（受信機用で、設置台数を効率的に充電できるもの）
- ・ 送信機及び受信機の設定用 PC（設定用アプリが動作すること）

7 据付調整等

- ・ 体験交流ホールに設置されている多言語操作機と既存コンテンツとの接続調整（保守業者との接続調整及び操作説明等を含む）を行うこと。
- ・ 多言語操作機器の音声を歪みなく 送信機に接続する調整接続を行うこと。
多言語操作機器の出力は、+4dBu である。
- ・ 調整室内の多言語操作機器（TASCAM DA6400・YAMAHA MLA8）と接続すること。
- ・ 受信機操作のための来場者説明用資料を作成すること。

8 保守体制

- ・ 北海道内に営業拠点又は代理店を有し、迅速な修理・保守対応が可能であること。

9 納入・設置・説明

- ・ 納入後、動作確認（既存設備との接続確認を含む）を行うこと。
- ・ 操作説明を実施すること。

10 法令遵守

- ・ 電波法その他関連法令に適合していること。

11 提出書類

- ・ 製品仕様書、保証書、価格内訳書
- ・ 技術要件の適合度
- ・ 保守体制（道内拠点の有無を含む）